
メガソーラー向けパワーコンディショナで台湾 VPC 認証を日本メーカーとして初取得
- 高い効率性・品質、安全性を満たす基準を取得し、台湾シェアNo. 1を狙う -

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:山脇 雅彦)は、大容量太陽光発電システム向けパワーコンディショナ(以下、PCS)の PVL-L1000E-H(入力電圧 1000V、定格容量 1.1MVA)で台湾 VPC 認証(Voluntary Products Certificate/自主的製品認証)を取得しました。日本の PCS メーカーでは初の取得となります。

VPC 認証は、台湾經濟部標準檢驗局(Bureau of Standard, Metrology and Inspection)が様々な製品に対して高い効率と品質、安全性を確保するために導入している認証制度です。台湾で 19 年 11 月以降に新規に建設される太陽光発電所は全て VPC 認証を取得した PCS を使用することが必要となっています。

台湾では、総発電量に占める再生可能エネルギーの比率を 2025 年までに 20%に引き上げるべく、20GW 規模の太陽光発電の導入が見込まれています。この実現に向け、多くのメガソーラー導入の計画が進んでおり、メガソーラーに適したセントラルタイプの PCS のニーズが高まってきています。

TMEIC は、こうしたニーズに応えるセントラルタイプの PCS を台湾市場に投入しています。屋外設置用に最大 4 台の PCS、昇圧用変圧器、高圧遮断器をコンテナに一括収納したワンストップソリューションである「SOLAR WARE STATION」を既に納入し、台湾の大容量太陽光発電プラントを安定稼働させている実績があります。

今回の機種種の VPC 認証取得を皮切りに取得機種種のラインアップをさらに拡大し、今後もお客様のベネフィットの最大化に貢献していくとともに、今後の拡大が期待されている台湾の太陽光発電市場で PCS シェア No.1 を目指して参ります。

産業第三システム事業部長 澤田 尚正 コメント:

「TMEIC は日本の PCS サプライヤとして初めて台湾の VPC 認証を取得しました。すでに台湾ではサービスネットワークを整えており、高い技術と品質を誇る TMEIC のシステムをお客様に長く安心してお使い頂けることを確信しております。」

【参考 1】 SOLAR WARE STATION 参考図(出力容量:4.4MVA)



報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <https://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEiC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。